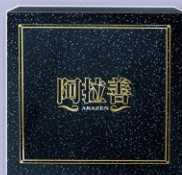




マイクロアルジェ 禅 セン  
240粒入 ¥21,600



マイクロアルジェ ベクト  
240粒入 ¥15,120



阿拉善 アラゼン  
90包入 ¥58,320



マイクロアルジェ ココリス  
100包入 ¥12,960



アップテン  
60粒入 ¥9,720



葛仙舞 クルコサミン  
1000  
300粒入 ¥6,480



サラシアアップ  
3粒×50包入 ¥8,640



ミラクルショットS  
30パック入 ¥3,780



マイシース スキンケアシリーズ  
クレンジングオイル145mL ¥ 4,290  
スキンソープ 80g ¥ 3,300  
エクストラバイタルエッセンス 30mL ¥11,000  
スキンローション 150mL ¥ 5,500  
スキンクリーム 30g ¥ 7,700



藻恵美 モエミ ヘアケアシリーズ  
シャンプー 300mL ¥3,300  
900mL ¥6,600  
詰替用 720mL ¥4,840  
トリートメント 300g ¥4,180  
900g ¥7,480  
詰替用 720g ¥5,720



ノストフランのど飴 大根生姜味  
ノストフランはちみつレモン飴  
ノストフラン梅肉エキス飴  
各 15個入 ¥540

※商品価格はすべて税込です

マイクロアルジェの**自然**の力で  
あなたの**元気**を応援します。

マイクロアルジェコーポレーション(株)

〒500-8148 岐阜市曙町4-15  
FAX 058-248-1820 メール support@mac-bio.co.jp

058-248-1822

0120-48-5504

受付：祝祭日を除く月～金曜日9:00～17:00



公式  
サイト



Insta  
MAC



Insta  
MISHEATH

月刊 マイクロアルジェ Vol.384 2025年9月1日発行 発行：マイクロアルジェコーポレーション株式会社

# 健康情報

## 月刊マイクロアルジェ

### ニューズレター

糖尿病&すい臓がん ヤバい関係

マイクロアルジェ応用製品体験記  
血糖値・ヘモグロビンA1cが大幅に改善、  
体重も11キロ減!

### 研究所便り

宮古ファームでイシクラゲ栽培が成功した理由(ワケ)

### わくわく! プラザ

タカシが喝! :スリムなサンマを見て想う  
宮古島ひとくちメモ:宮古島の地下ダムとは?

Vol.384  
2025年9月号

写真:マイクロアルジェ イシクラゲ

湿った地面などに群生するラン藻(シアノバクテリア)の仲間。晴れた日は乾燥ワカメのような姿に、雨の日は水分を吸収してキラケのような姿(写真右下。左上は顕微鏡写真)になる。様々な有用性が確認されている。



# 糖尿病&すい臓がん

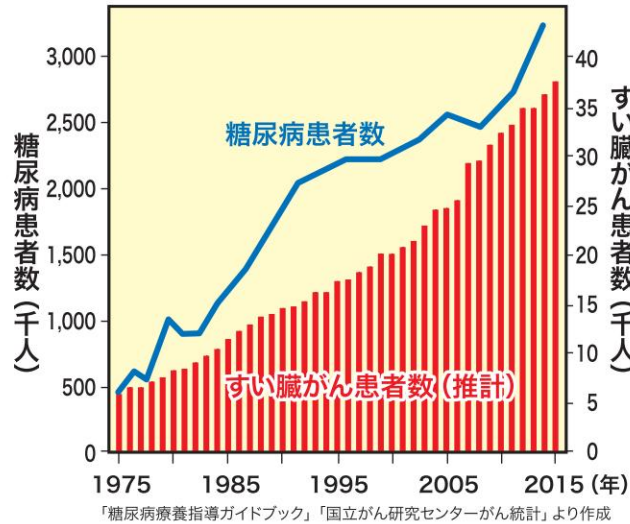
## ヤ/ドい関係

近年発症率が高くなっている「がん」といえば肺がん、乳がん、前立腺がん、大腸がん、そしてすい臓がん。すい臓がんは見つけにくく、そのぶん治療が難しいがんで、糖尿病と関係が深いといわれています。

### 年々増加する糖尿病・すい臓がん

糖尿病とすい臓がんの患者数を年代順に並べると、みごとに相関関係を示しながら、増加の一途を辿っています(右図参照)。

糖尿病がすい臓がんの発症を促すこともあれば、その逆もあります。両者は互いに影響し合う負の関係にあると考えられています。



### 糖尿病とすい臓がん・負の相関

- ◆ すい臓がんの25.9%で糖尿病を合併(日本膵臓学会2007)
- ◆ 糖尿病患者はすい臓がんの危険が約2倍(Batabyal et al. 2011, Inoue et al. 2006, Pang et al. 2017)
- ◆ すい臓がんの発症は糖尿病が発症して2年以内に最も多く、糖尿病の新規発症は早期診断の大きな手がかりとなる(Ben et al. 2011, Liao HC et al. 2012)
- ◆ 喫煙と慢性すい炎は、特に糖尿病患者のすい臓がん発症リスクを増加させる(Lai et al. 2013)
- ◆ 米国では、空腹時血糖の上昇をすい臓がん早期診断の指標とする方針(Sharma et al. 2018)

参考:尾道総合病院すいがん教室資料

### 互いが互いの発症要因に

#### 糖尿病→すい臓がん

- ◆ 糖尿病はインスリン(血糖値を下げるホルモン)の働きが悪くなる病気\*
- ➔それを補うため、すい臓で大量のインスリンが生産され、**すい臓の負担**に
- ➔インスリンには細胞の増殖促進作用もあるため、**がん細胞の増殖を促進**

#### すい臓がん→糖尿病

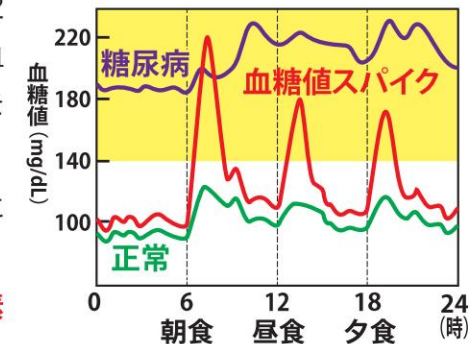
- ◆ がんによりすい臓の機能が低下
- ➔インスリンの生産が阻害される
- ➔インスリン不足\*で血糖値上昇
- ➔**糖尿病発症のリスクが増大**

\*糖尿病はインスリンの作用不足、または分泌不足が主要因です

### 共通の発症要因『血糖値スパイク』

通常、血糖値は食後緩やかに上昇し、2時間程度で元に戻ります。一方、食後に血糖値が急上昇し、その後急降下する状態を**血糖値スパイク**と呼びます(右図参照)。

- ◆ 空腹時の血糖値は正常なため高血糖に気づきにくく、**糖尿病**のリスクが増大。
- ◆ 血糖値スパイク発生時に大量の**活性酸素**が発生、細胞の酸化(**がん化**)を促進。



### 食後血糖値の上昇を緩やかにする微細藻類 **ノストコプシス**

タイのメコン川などに自生するラン藻(シアノバクテリア)の仲間、地元では古くから美容食として知られています。近年の研究で、経口摂取により糖の吸収を緩やかにし、食後血糖値の急激な上昇(血糖値スパイク)を抑える効果が確認されています。



# マイクロアルジェ応用商品体験記

## 血糖値・ヘモグロビンA1c<sup>※</sup>が大幅に改善、 体重も11キロ減!

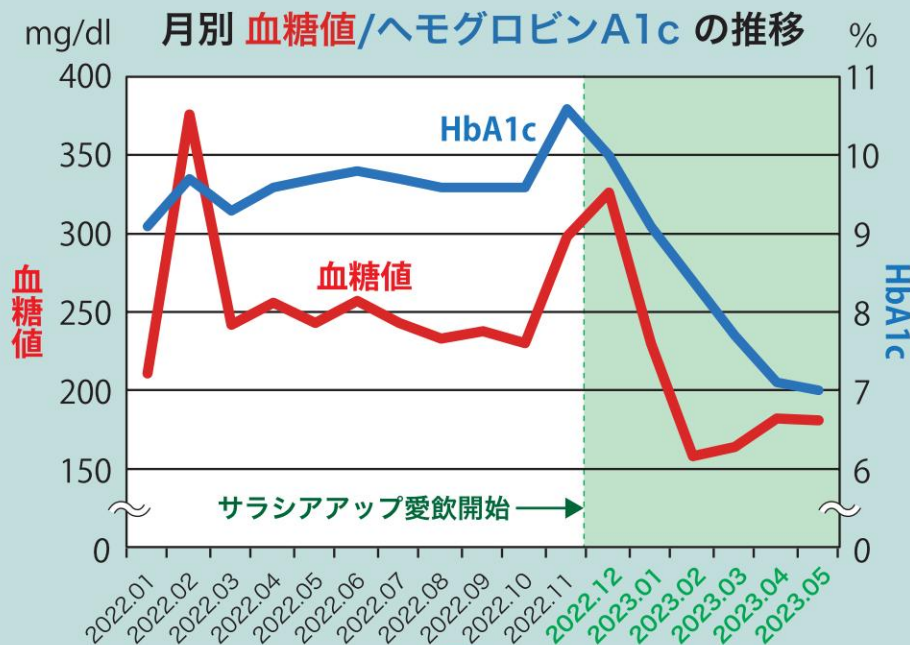
私は長年、血糖値とヘモグロビンA1cの数値が高いことに悩んでいました。父も糖尿病が原因で亡くなっており、自分も歳とともに数値が高くなってゆくを見て、糖尿病の家系であることを実感してきました。

しかし間食の誘惑にはなかなか勝てず、ついつい口にしてしまいます。数年前には糖尿病が原因と思われる網膜症を発症、適切な治療により何

とか通常の生活に戻りましたが、いくら病院に通っても、血糖値やヘモグロビンA1cは一向に改善しません。

そんなとき友人からすすめられたのが、サラシアアップです。話を聞くと期待できそうな内容で、ワラをもつかむ思いで2022年12月に購入。毎食前1粒ずつ、1日3粒を飲むようにしました。

これを契機に間食はスッパリやめ、



4



岡山県  
74歳男性

毎日の食事には野菜、魚介類、海藻類、納豆、みそ汁を取り入れるように努めました。

効果はすぐにあらわれました。病院の薬では下がらなかった血糖値とヘモグロビンA1cが、目に見えて下がり始めたのです(左図参照)。

数力月前まで300を超えていた血糖値は半分に、10を超えていたヘモグロビンA1cは7まで下がりました。体重も75キロから64キロにまで減量でき、とても喜んでます。さらに良い数値になるよう、これからもサラシアアップを飲み続けてまいります。

### ※血糖値とヘモグロビンA1c (HbA1c)

血糖値: 血液中のブドウ糖濃度

- ・基準値…9.9mg/dL以下
- ・要注意…100~125mg/dL
- ・異常…126mg/dL以上

ヘモグロビンA1c: 血液中のヘモグロビン(たんぱく質)のうちブドウ糖と結合したものが占める割合。過去1~2ヶ月の血糖値の平均的な状態を示す。

- ・基準値…5.5%以下
- ・要注意…5.6~6.4%
- ・異常…6.5%以上

参考: 日本人間ドック・予防医療学会webサイト

5

食べる前に飲む糖活サプリ



Salacia up  
サラシアアップ

with ノストコプシス

3粒×50包入 ¥8,640 (税抜価格 8,000円)



6月11日、宮古島の地元新聞2紙に『イシクラゲ栽培に成功』という記事が掲載されました。以前本連載でも書いた(Vol.378)通り、宮古ファームのイシクラゲは中国産のものよりカルシウム含有量が高く、抗酸化作用も強いことが分かっています。

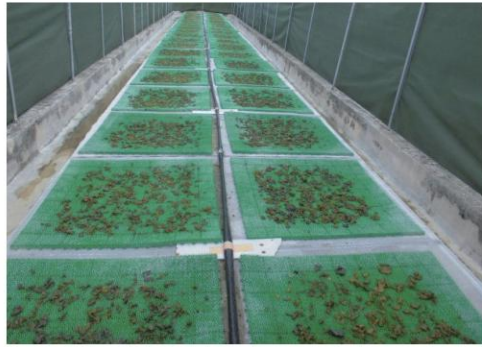
イシクラゲ栽培で最も重要なものは水です。龍谷大学では滋賀県の伊吹山麓に試験栽培施設を建て、そこで実験を行っています。そこの湧き水が栽培に適しているからです。

一方、宮古島には大きな川や池はありませんが、地下水が豊富です。その水は地下ダムによって貯水され、生活用水や農業用水に利用されています。

しかし宮古ファームのある浦底地区には民家が無いため、水道が引かれておらず、その恩恵に預かることができません。

近くに湧水地がありますが、季節や天候により水量が不安定になるため、機器の洗浄などには使えても、マイクロアルジェの管理培養には不安があります。

井戸を掘ることもできますが、海岸



から数十メートルという立地では、海水しか出ないだろうと思っていました。

それでも念のため調査してみたところ、有難いことに淡水だったのです。しかもイシクラゲ栽培に適した、『カルシウムが豊富で細菌が少ない水』です。

宮古ファーム地下には、どうやら海水が流入できないほど勢いのある地下水流があるようです。この、良質で豊富な地下水のおかげで、イシクラゲ栽培が可能になりました。

4月からは、40㎡の栽培場全面に人工芝を敷いて(上写真)栽培を行っています。まだ1年経っていないので、これから先、季節ごとに水量を変えるなど、何かしら変化があると思いますが、より高品質なイシクラゲ生産に向けた栽培法の確立を目指してゆきます。

一人の放言にて過言・戯言はご容赦のほどを...

## スリムなサンマを見て想う

温暖化の影響で、旬の魚がとれなくなったという。その身も細っているようだ。今年のサンマはどうだろう。旬のサンマはでっぷり太く、七輪の上で脂がはじける姿が想像できたものだが…自然環境の変化に合わせてスリムになったのなら、これもまた進化と言えるのかも。だが、サンマの本意ではないだろう。そもそも原因をつくったのは人間だ。私たちも進化しなければ。温暖化を止められるくらいデキのいい生物にね!

タカシが喝!



健康管理士上級指導員・生涯健康相談士・サプリメント管理士マスター 中西隆

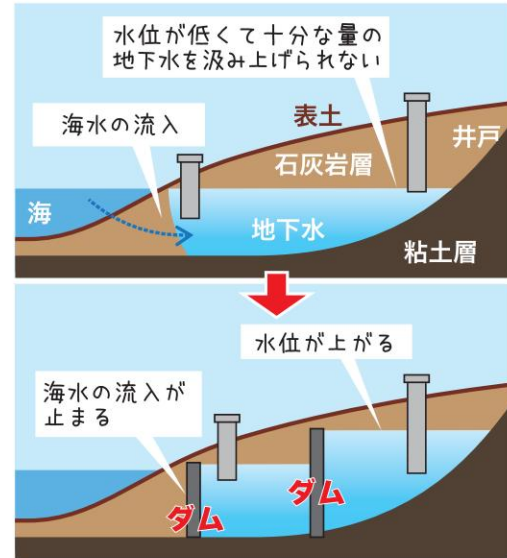


左ページ「研究所便り」に登場した

## 宮古島の地下ダムとは?

その昔、宮古島は全国有数の降雨量であるにもかかわらず、地層構造から降った雨の5割は蒸発、4割は地下へ浸透、地下水を汲み上げるにも右図上のような状況で、「水なし農業」といわれるほどの水不足に苦しんでいました。

本土復帰の前年には未曾有の大干ばつに見舞われ、宮古島農業は壊滅状態に。そこで地下にコンクリートの堰を打ち込み地下水を貯水する世界初の『地下ダム』建設事業が行われ、水不足の解消に成功しました。地形を改変せず、環境・生態系への影響が極めて小さい地下ダムは、今やエコロジーの観点からも、世界的な注目を集めています。



地下にダムを建てる事で地下水の水位を上げ、海水の流入を防いで、貯水量を大幅に増やすことができる。